

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成30年12月27日(2018.12.27)

【公開番号】特開2016-105473(P2016-105473A)

【公開日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-035

【出願番号】特願2015-226511(P2015-226511)

【国際特許分類】

H 01 L	21/822	(2006.01)
H 01 L	27/04	(2006.01)
H 01 L	29/786	(2006.01)
H 01 L	21/336	(2006.01)
H 01 L	21/8242	(2006.01)
H 01 L	27/108	(2006.01)
H 01 L	21/8234	(2006.01)
H 01 L	27/06	(2006.01)
H 01 L	27/088	(2006.01)
G 09 F	9/30	(2006.01)
G 02 F	1/1368	(2006.01)
H 01 G	4/33	(2006.01)

【F I】

H 01 L	27/04	C
H 01 L	29/78	6 1 3 B
H 01 L	29/78	6 1 2 Z
H 01 L	27/10	3 2 1
H 01 L	27/10	6 2 1 B
H 01 L	27/06	1 0 2 A
H 01 L	27/08	1 0 2 E
G 09 F	9/30	3 3 8
G 02 F	1/1368	
H 01 G	4/06	1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月13日(2018.11.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

凸部を有する第1の電極と、

前記凸部上の第1の絶縁体と、

前記第1の電極及び前記第1の絶縁体を覆う第2の絶縁体と、

前記第2の絶縁体上の第2の電極と、を有し、

前記第2の電極の側周辺は、前記第1の絶縁体及び前記第2の絶縁体を介して、前記第1の電極と重なる領域を有する半導体装置。

【請求項2】

凸部を有する第1の電極と、

前記凸部上の第1の絶縁体と、

前記第1の電極及び前記第1の絶縁体を覆う第2の絶縁体と、

前記第2の絶縁体上の第2の電極と、を有し、

前記第2の電極は、前記第1の絶縁体及び前記第2の絶縁体を介して前記第1の電極と重なる第1の領域と、前記第2の絶縁体を介して前記第1の電極と重なる第2の領域と、を有し、

前記第2の電極の側周辺は、前記第1の領域にある半導体装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2において、

前記第1の電極は、トランジスタと電気的に接続されている半導体装置。

【請求項4】

請求項3において、

前記トランジスタは、第3の電極を有し、

前記第3の電極は、前記第1の電極と共に導電体に設けられている半導体装置。

【請求項5】

請求項1乃至請求項4のいずれか一に記載の半導体装置と、

表示装置、マイクロフォン、スピーカー、操作キー、タッチパネル、または、アンテナの少なくともいずれか一と、を有する電子機器。